

正味財産増減計算書

2022年4月1日から2023年3月31日まで

(単位:円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
① 基本財産運用益	28,600,945	26,148,882	2,452,063
基本財産受取利息	115	287	-172
基本財産受取配当金	24,231,430	21,779,195	2,452,235
基本財産受取利金	4,369,400	4,369,400	0
② 特定資産運用益	37,203,427	33,627,272	3,576,155
特定資産受取利息	5,300	9,200	-3,900
特定資産受取配当金	37,198,107	33,618,072	3,580,035
特定資産受取利金	0	0	0
退職給付引当資産受取利息	0	0	0
役員退職慰労引当資産受取利息	20	0	20
③ 有価証券運用益	0	0	0
有価証券受取分配金	0	0	0
④ 受取寄付金	1,000,000	1,000,000	0
受取寄付金	1,000,000	1,000,000	0
⑤ 雑収益	554	453	101
受取利息	554	453	101
その他収益	0	0	0
経常収益計	66,804,926	60,776,607	6,028,319
(2) 経常費用			
各個研究奨励金費	30,050,000	29,200,000	850,000
総合研究奨励金費	1,200,000	1,200,000	0
森永奉仕会賞費	200,000	200,000	0
特別賞費	3,000,000	3,000,000	0
啓発宣伝費	154,220	149,820	4,400
役員等報酬	3,300,000	3,348,699	-48,699
給料	4,100,000	3,000,000	1,100,000
諸給	900,000	2,000,000	-1,100,000
退職給付費用	0	0	0
役員退職慰労引当金繰入額	75,000	2,450,000	-2,375,000
厚生費	10,000	10,000	0
什器備品費	0	45,912	-45,912
借室料	4,497,108	4,510,884	-13,776
交通費	163,029	87,289	75,740
通信費	257,732	307,851	-50,119
光熱水料費	0	19,187	-19,187
印刷費	113,266	63,646	49,620
消耗品費	58,300	25,263	33,037
事務機器賃借料	33,319	49,698	-16,379
減価償却費	0	0	0
公租公課	0	0	0
修繕費	0	0	0
協議会費	64,264	260,180	-195,916
理事会費	1,821,218	1,794,057	27,161
評議員会費	3,489,109	2,115,390	1,373,719
雑費	387,174	421,528	-34,354
経常費用計	53,873,739	54,259,404	-385,665
評価損益等調整前当期経常増減額	12,931,187	6,517,203	6,413,984

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
基本財産評価損益等	0	0	0
特定資産評価損益等	63,651,945	-27,115,276	90,767,221
投資有価証券評価損益等			0
評価損益等計	63,651,945	-27,115,276	90,767,221
当期経常増減額	76,583,132	-20,598,073	97,181,205
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			0
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			0
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	76,583,132	-20,598,073	97,181,205
他会計振替額	0	0	0
一般正味財産期首残高	1,209,950,972	1,230,549,045	-20,598,073
一般正味財産期末残高	1,286,534,104	1,209,950,972	76,583,132
II 指定正味財産増減の部			
① 基本財産運用益	28,600,945	26,148,882	2,452,063
基本財産受取利息	115	287	-172
基本財産受取配当金	24,231,430	21,779,195	2,452,235
基本財産受取利金	4,369,400	4,369,400	0
② 一般正味財産への振替額	28,600,945	26,148,882	2,452,063
基本財産評価損益等	71,595,368	-10,558,429	82,153,797
特定資産評価損益等	0	0	0
投資有価証券評価損益等	-165,000	-165,000	0
評価損益等計	71,430,368	-10,723,429	82,153,797
当期指定正味財産増減額	71,430,368	-10,723,429	82,153,797
指定正味財産期首残高	1,188,206,433	1,198,929,862	-10,723,429
指定正味財産期末残高	1,259,636,801	1,188,206,433	71,430,368
III 正味財産期末残高	2,546,170,905	2,398,157,405	148,013,500

附属明細書:貸借対照表に添付のとおり。

財務諸表の注記

1. 重要な会計方針

1) 有価証券の評価基準及び評価方法

① 満期保有目的債券

- ・取得価額と額面金額に差がないもの… 原価法によっている。
- ・取得価額と額面金額に差があるもの… 償却原価法(定額法)によっている。

② その他の有価証券… 決算日の市場価格に基づく時価法によっている。

2) 固定資産の減価償却の方法

工具器具備品… 定額法によっている。但し、当期は該当する固定資産はない。

3) 引当金の計上基準

退職給付引当金… 期末退職給与の自己都合要支給額に相当する金額を計上している。

役員退職慰労引当金… 「役員等の退任に伴う慰労金規程」に基づき、期末において必要な金額を見積計上している。

4) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

2. 基本財産および特定資産の増減額およびその残高

基本財産および特定資産の増減額およびその残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金	6,543,900	0	0	6,543,900
投資有価証券(株式)	660,841,933	71,595,368	0	732,437,301
投資有価証券(債券)	520,820,600	0	165,000	520,655,600
小 計	1,188,206,433	71,595,368	165,000	1,259,636,801
特定資産				
定期預金	80,000,000	0	0	80,000,000
投資有価証券(株式)	1,107,842,122	68,251,945	4,600,000	1,171,494,067
投資有価証券(債券)	0	0	0	0
退職給付引当資産	0	0	0	0
役員退職慰労引当資産	2,450,000	75,000	100,000	2,425,000
敷 金	0	0	0	0
小 計	1,190,292,122	68,326,945	4,700,000	1,253,919,067
合 計	2,378,498,555	139,922,313	4,865,000	2,513,555,868

3. 基本財産および特定資産の財源等の内訳

基本財産および特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
基本財産				
定期預金	6,543,900	(6,543,900)		
投資有価証券(株式)	732,437,301	(732,437,301)		
投資有価証券(債券)	520,655,600	(520,655,600)		
小 計	1,259,636,801	(1,259,636,801)		
特定資産				
定期預金	80,000,000		(80,000,000)	
投資有価証券(株式)	1,171,494,067		(1,171,494,067)	
投資有価証券(債券)	0			
退職給付引当資産	0			
役員退職慰労引当資産	2,425,000			(2,425,000)
敷 金	0			
小 計	1,253,919,067		(1,251,494,067)	(2,425,000)
合 計	2,513,555,868	(1,259,636,801)	(1,251,494,067)	(2,425,000)

4. 担保に供している資産

担保に供している資産はない。

5. 固定資産の取得価格、減価償却累計額および当期末残高
 固定資産の取得価格、減価償却累計額および当期末残高は、次のとおりである。

科 目	取得価格	減価償却累計額	当期末残高
工具器具備品	0	0	0
合 計	0	0	0

6. 満期保有目的の債券の内訳ならびに帳簿価格、時価および評価損益
 満期保有目的の債券の内訳ならびに帳簿価格、時価および評価損益は、次のとおりである。

科 目	帳簿価格	時 価	評価損益
#26-12 北海道公債(20年)	100,000,000	105,676,700	5,676,700
#147 日本高速道路保有・債務 返済機構債(20年)	200,000,000	203,980,000	3,980,000
#26-15 北海道公債(10年)	60,000,000	60,402,000	402,000
#9 みずほフィナンシャルG 劣後社債(10年)	160,655,600	158,432,000	-2,223,600
合 計	520,655,600	528,490,700	7,835,100

みずほFG劣後社債は、額面(160,000,000円)と帳簿価格(取得価格160,985,600円)との差額を償還までの6年間で年165,000円ずつ期間償却する。

7. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳
 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

内 容	金 額
経常収支への振替額	
基本財産運用収益の振替額	28,600,945
合 計	28,600,945